

# 月刊誌「田舎暮らしの本」で最高位

若者世代・単身者が住みやすいまち 全国1位

シニア世代が住みたいまち 全国1位

子育て世代が住みたいまち 全国2位(北海道1位)



田舎暮らしの本(宝島社) 2022年2月号に掲載された「住みたい田舎ベストランキング」で、沼田町が2部門で全国1位、北海道エリアでは、すべての部門で1位となりました。

移住希望者が主読者のこの雑誌は、毎年独自のアンケートを実施し、ランキングを決めています。今回も移住者の受け入れ実績、仕事や居住環境及び、きめ細やかな対応など全276項目の質問があり、

## 沼田町が実施している移住定住事業(抜粋)

- ・ファミリーサポートセンター
- ・無料職業紹介所
- ・新規就農応援事業
- ・新築、中古住宅購入助成事業
- ・高齢者ハイヤーを助成

これらの事業は、移住定住を検討されている方から、手厚い事業だと評価を頂いています。

沼田町が回答したものです。雑誌の編集長からは「沼田町は、子育て支援にも、歩いて暮らせるまちづくりにも熱心に取り組み、人口に対する移住者の割り合いが高い」と評価されました。

また横山町長は「ほたるや化石、北海道唯一の夜高あんどん祭りなどオンリーワン資源を宝に変え、楽園づくりに取り組んでいますので、魅力いっぱい北海道沼田町をのぞいてほしい」と読者に呼びかけました。

## 北海道のシリコンバレーを目指す!!

### ハイテクインター(株)北海道開発テストセンター竣工

平成22年7月に工業団地を購入していたハイテクインター株式会社(東京都渋谷区 旦尾紀人代表取締役社長)の北海道開発テストセンターが完成しました。

12月16日(木)の竣工式には、関係者20名ほどが参加し、旦尾社長は「東日本大震災や新型コロナウイルス感染拡大など様々なことがあったが、皆さまのおかげでようやくこの日を迎えることができました。北海道のシリコンバレーを目指します。」と挨拶され、横山町長は「時代は新型コロナにより仕事や生活様式が様変わりした。ハイテクインターが進めるICT環境は、これからの時代必要不可欠です。私たちも今まで以上にサポートしていきたいと」お祝いの言葉を述べました。

